

■ 血管内超音波画像分割

IVUS 画像分割

主な機能は、DICOM 形式で取得された IVUS 画像（非圧縮.avi ファイルに変換する）を血管エッジ抽出する。一番目のフレーム画像で、エッジの初期輪郭点を設定し、処理メニューを操作し、IVUS 画像の順序を全て処理する。医師は、処理結果によって血管組織をより詳細に分析する（例えば：最大直径、最小直径、血管面積などを測量すること）。シンプルなデザインで、操作が簡単である。

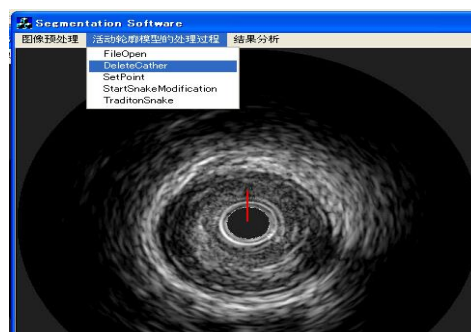


◆ 機能紹介

- ◇ 画像プレビュー
- ◇ 血管輪郭処理：ノイズ部分が削除される血管輪郭を描き、そして、ポイントによって分割する。
- ◇ 処理された後、輪郭の直径、面積、体積などを計算し、血管を正確に分析できる。

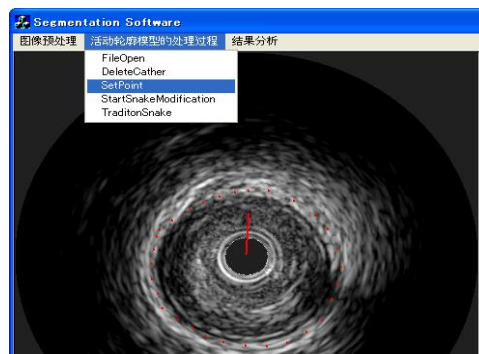
● 中心管削除機能

- 血管中心管は測量と観察によくない影響があるので、測量前、中心管を削除する必要がある。赤線は削除管の半径である。

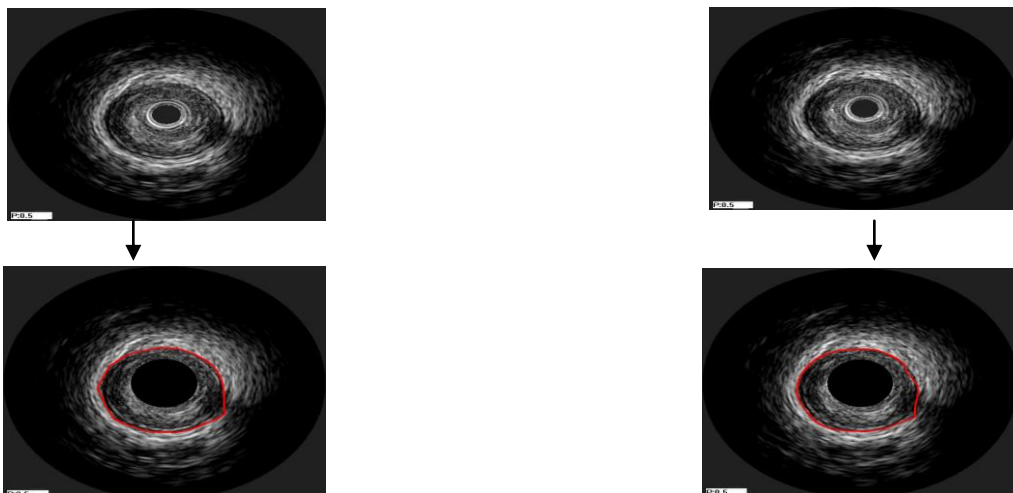


● 血管輪郭分割機能

- 血管輪郭を分析し、ポイントで血管輪郭を描く。輪郭によって分割する。

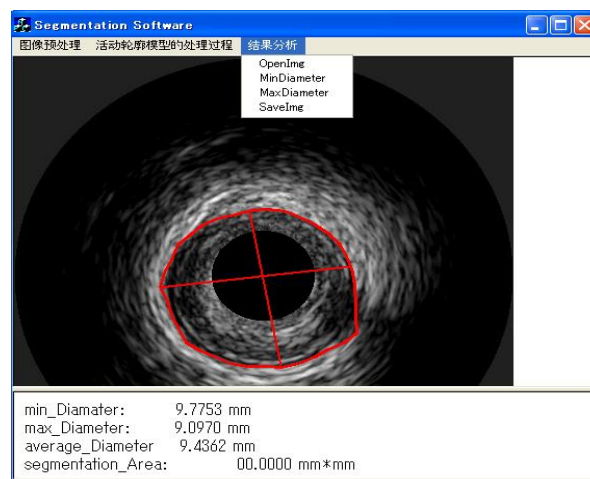
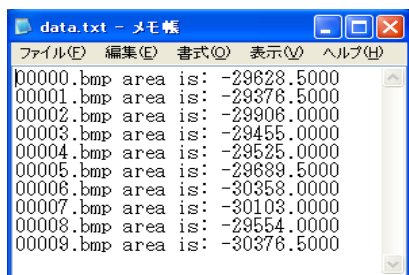


➤ 分割前後対比図



● 自動測量・計算機能

- 設定したポイントによって、血管断面積の最大と最小の半径を自動的に測量できる。平均半径と面積も計算できる。分析結果によって、血管の状態を判断できる。



■ 開発者、販売者



株式会社ビットストロング
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町3-28 星野ビル6階
TEL: 03-5822-5344 FAX: 03-5687-8355
URL: <http://www.bitstrong.com>
e-Mail: product@bitstrong.com

※このパンフレットの内容は、予告なく変更する場合があります。